

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

(2022年4月～2022年9月)

株式会社 星医療酸器

証券コード:JASDAQ 7634

(本資料における将来に関する記述等についてのご注意)

- ・ 本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報、及び合理的であると判断する情報に基づいて、皆さまの投資のご参考資料としてご提供するものです。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり確約や保証を与えるものではありません。予測と異なる結果となることがありますことをご確認の上、ご活用いただきますようお願い申し上げます。
- ・ 本情報、及び資料の利用は、本資料以外の方法により入手された情報とも照合確認し、皆様の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。また、これらの情報は今後予告なしに変更されることがあります。
- ・ 本資料利用により生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

- ✓ 連結決算概況
- ✓ セグメント情報
- ✓ 株主還元情報
- ✓ 参考資料

✓ 連結決算概況

ハイライト

売上高

6,490 百万円

前年同月比 9.1%増

営業利益

805 百万円

前年同月比 31.5%増

四半期純利益

560 百万円

前年同月比 32.9%増

- 業績面 在宅医療等の主要部門が業績堅調につき、増収増益
- 財務面 自己資本比率73.0%と、安定した財務基盤確立
- TOPIX 東証スタンダード市場へ移行

連結損益計算書

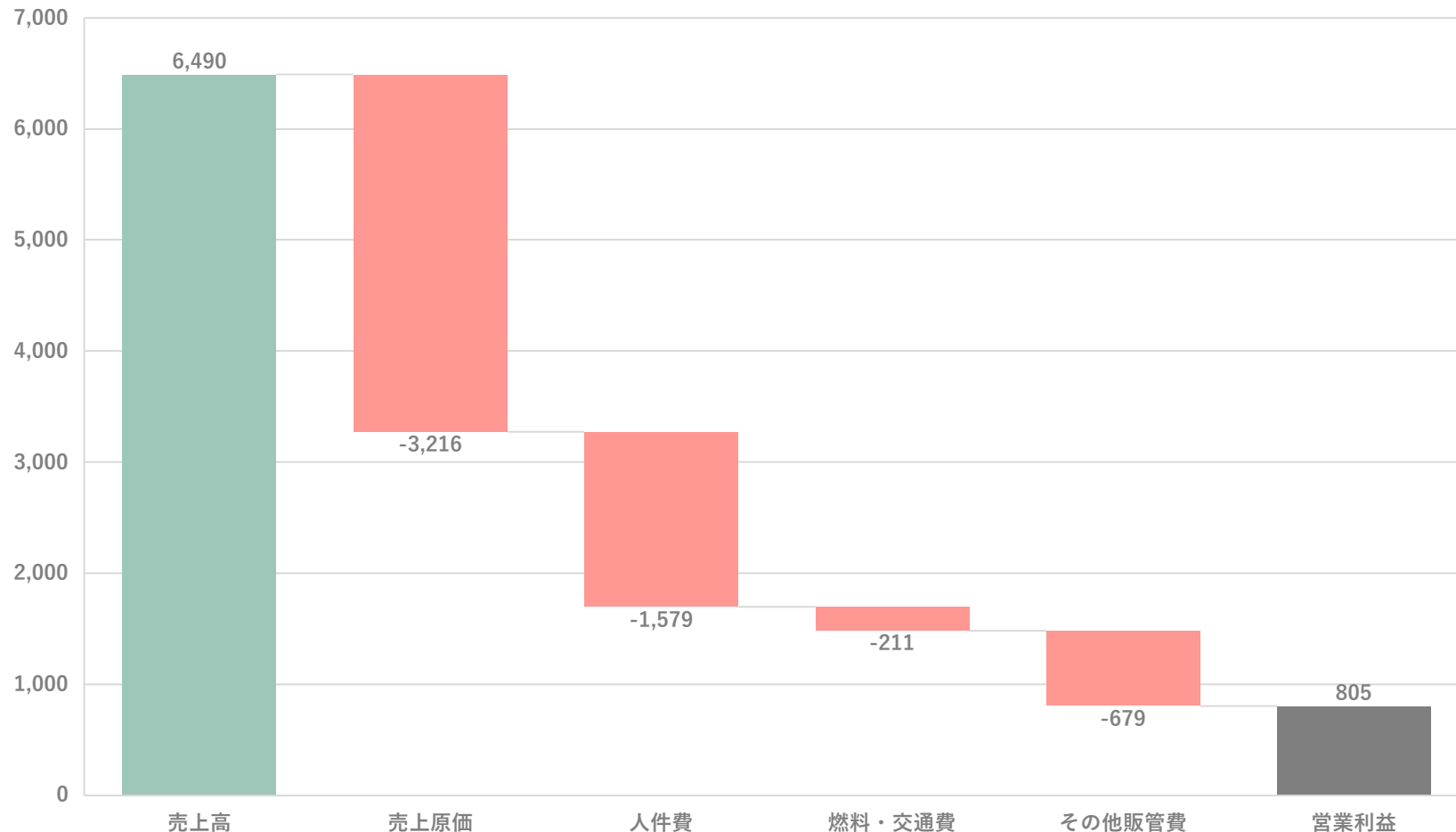
(単位：百万円)	2022年度上期	2023年度上期	増減額	売上比	前年比
売上高	5,949	6,490	+ 541	100.0%	+ 9.1%
売上総利益	2,949	3,274	+ 325	50.4%	+ 11.0%
営業利益	612	805	+ 193	12.4%	+ 31.5%
EBITDA	1,041	1,254	+ 213	19.3%	+ 20.4%
経常利益	625	827	+ 202	12.7%	+ 32.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	421	560	+ 139	8.6%	+ 32.9%
設備投資	227	306	+ 79	—	—
減価償却費	429	449	+ 20	—	—

※ 「EBITDA」は営業利益に減価償却費を加算して算出

※ 「設備投資」はキャッシュフロー計算書をベースに算出

営業利益分析

(単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)	2022/3月末	2022/9月末	増減額
流動資産	11,614	11,575	▲39
貯、現預金	8,760	8,863	+103
貯、売上債権	2,538	2,328	▲210
固定資産	8,637	8,613	▲24
資産合計	20,252	20,188	▲64
流動負債	4,227	3,853	▲374
貯、仕入債務	2,488	2,143	▲345
固定負債	1,514	1,372	▲142
純資産	14,509	14,962	+453
負債・純資産合計	20,252	20,188	▲64
自己資本比率	70.6%	73.0%	+2.4%

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	2022年度上期	2023年度上期	前年比
営業キャッシュ・フロー	901	816	▲85
投資キャッシュ・フロー	▲239	▲229	+10
財務キャッシュ・フロー	▲455	▲483	▲28
現金及び現金同等物増減	206	103	▲103
現金及び現金同等物期首残高	8,372	8,720	+348
現金及び現金同等物残高	8,579	8,823	+244

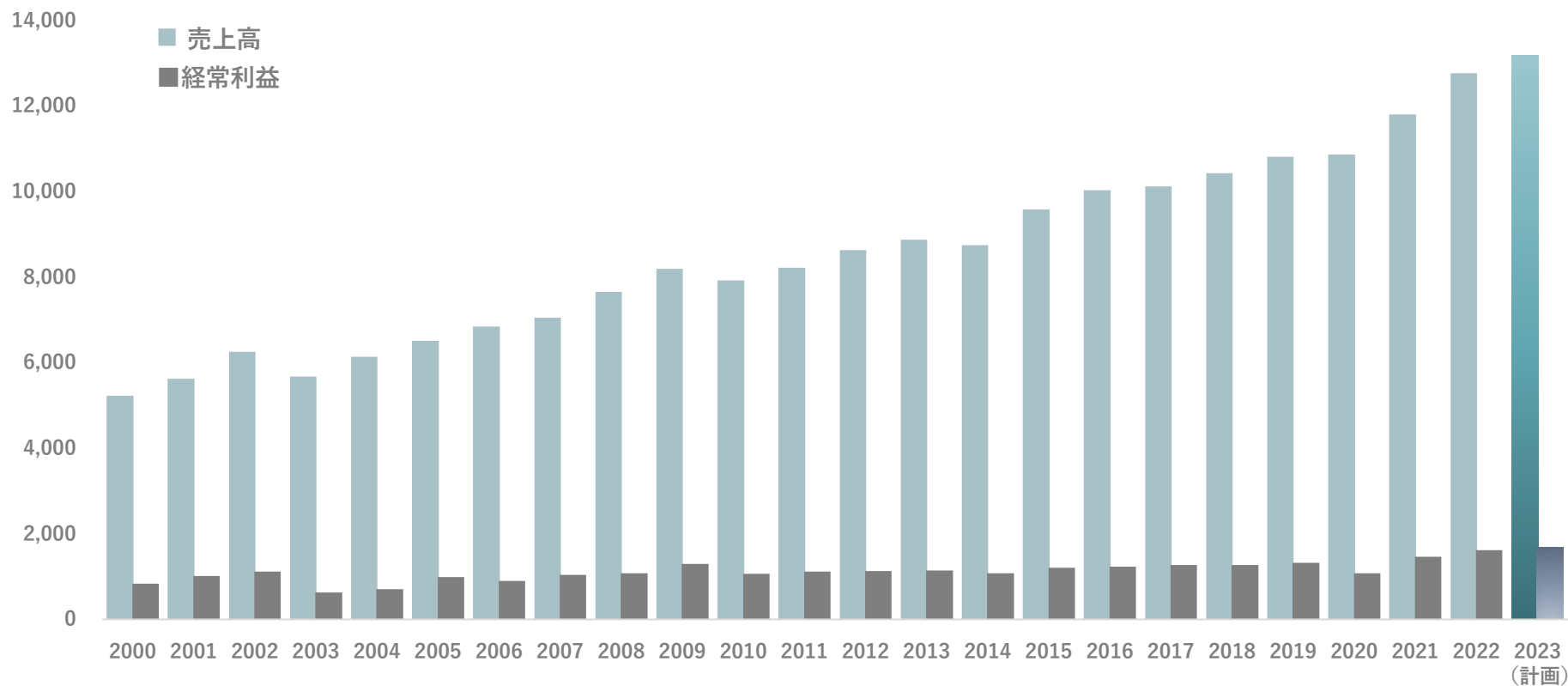
2023年3月期第2四半期 連結決算概要

売上高、経常利益推移

■ 売上高 : 右肩上がり推移 (8期連続増収)、今期も増収計画

■ 経常利益 : 今期増益、25年連続黒字確保見込み (17年連続10億円超)

(単位 : 百万円)



✓ セグメント情報

セグメント別実績（売上高・利益）

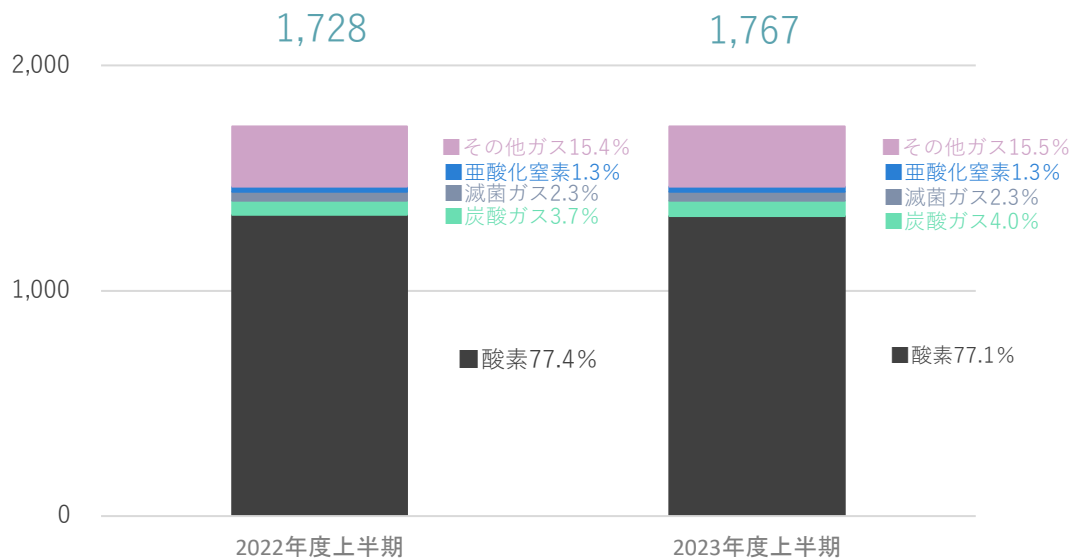
- 医療用ガス：医療用ガス、感染症対策商品等の需要増加により増収も、固定費増加により減益
- 在宅医療：前年は先行投資等を主因に利益圧迫したものの、今年度は各種医療機器の需要増化等もあり、売上利益共に好調推移
- 設備工事：大型工事物件完工あり、売上・利益共に堅調推移。設備保守点検も安定した業績確保
- 介護福祉：新型コロナの影響に伴い在宅介護ニーズ高まるも、体制強化の為の固定費増加により減益
- 施設介護：前年は利益面低調推移も、今年度は固定費削減に注力したことで、利益面堅調推移

(単位：百万円)	売上	前年比	利益	前年比
医療用ガス	1,767	+2.3%	192	▲21.0%
在宅医療	2,934	+9.3%	402	+85.2%
設備工事	545	+94.0%	102	+142.6%
介護福祉	448	+7.1%	3	▲81.0%
施設介護	177	▲1.9%	19	+420.1%
その他	616	▲5.7%	84	▲2.1%
計	6,490	+9.1%	805	+31.5%

※ 「その他」は看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含めて表示しております

(単位：百万円)

医療用ガス実績 構成比



市場環境

- 新型コロナの鎮静化に伴い回復傾向
- 外来,入院,手術等の回復により医療ガスも需要増加

当社の対応

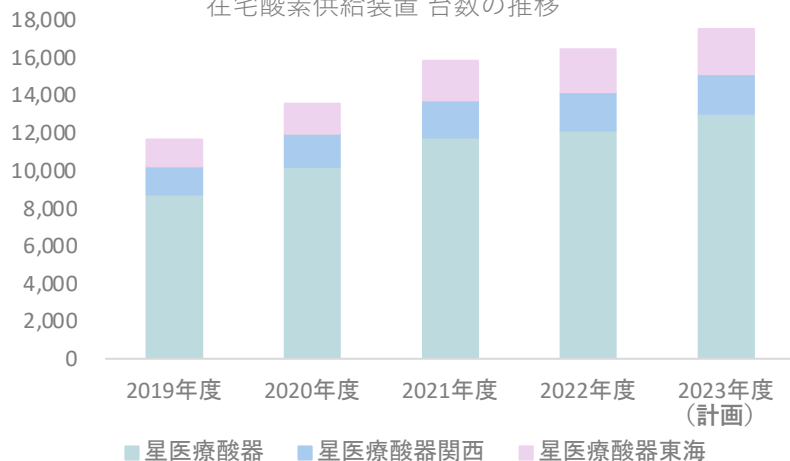
- 原価を意識した製造ライン、コストの見直し
- ランニングコスト全般の経費効率化のため、茨城事業所内に容器再検査場を開設



在宅酸素療法(HOT)

酸素を吸入しながら生活の質"QOL"を高める治療法

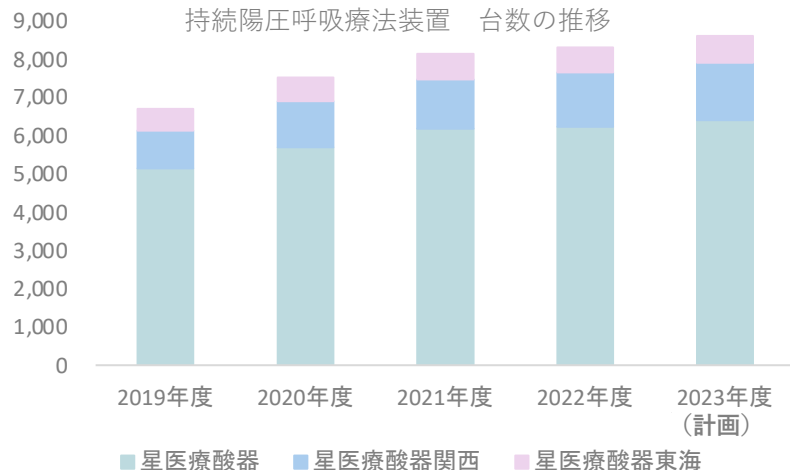
在宅酸素供給装置 台数の推移



持続陽圧呼吸療法(CPAP)

呼吸器領域と循環器領域における睡眠障害の治療法

持続陽圧呼吸療法装置 台数の推移



市場環境

- 在宅酸素療法の適応患者数は現在17万人
患者数は増加傾向
- 睡眠時無呼吸症候群の潜在患者数は500万人以上
市場予測規模は400億円

当社の対応

- 手厚いサービス体制の充実と
幅広い取扱製品により、
高品質なサービスを提供



B0@0弥娛



拾外券娛13



pHJ 咩. r Ⅱ

市場環境

- 各都道府県における地域医療構想の策定検討が進む中、病床数は減少傾向
しかしながら、各地域において病院の役割や経営の見直しが進み、長期的な経営戦略として病床機能の転換を図ったり、老朽化による維持管理コストの増加や、競争力向上のための施設整備について検討を始める医療機関も増えてきている

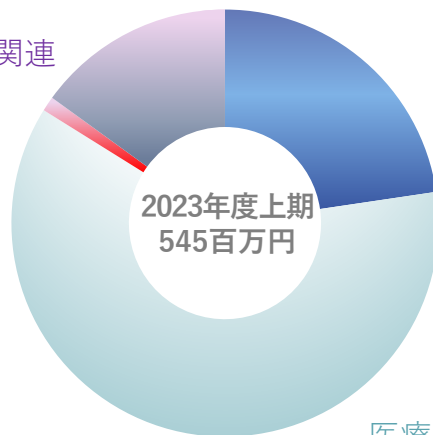
当社の対応

- 医療機関の老朽化に伴い、設備工事等の各種提案をスピーディに行う
- 各種補助金を活用した営業活動により、顧客ニーズの掘り起しを図る

医療用ガス設備工事 売上構成

医療設備
メンテナンス関連

消火設備工事



その他修繕関連

医療用設備工事



市場環境

- 介護保険等の(要介護・要支援)認定者数は、689万人(2022年2月時点)
- 今後も増加の一途をたどると見込まれており、これからの高齢化社会において、社会的ニーズはさらに拡大し続けると推測される

当社の対応

- 地域包括支援センター及び居宅介護支援事業への継続的な営業強化
- 病院・施設への紙おむつ、特浴、マットレス、トロミ調整食品等の販売・レンタルの推進。
- 福祉用具メンテナンスセンターを栃木県鹿沼市に開設(2018年3月)
- 地域連携に注力し訪問看護事業を強化

「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション巣鴨」(2014年8月開設)

「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション阿佐ヶ谷」(2016年4月開設)

「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション王子」(2017年4月開設)

「こころ訪問看護リハビリステーション板橋」(2020年2月開始,非連結)

「神谷町訪問看護ステーション」(2020年11月開始,非連結)



市場環境

- 有料老人ホーム（特定施設）の新設は、自治体により制限がある
- 競争激化するも、高齢化社会における入居ニーズは確実に高まっていくと推測される

当社の対応

- ライフステージ阿佐ヶ谷については、24時間365日看護師配置、地域医療機関との連携強化等、充実したサービスや立地の優位性により、長期入居者数の増加を目指す
- 地域密着型を試行し、近隣病院、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所への継続的な営業活動で集客を推進
- 通所介護施設「あしつよ・文京」「あしつよ 巣鴨」「あしつよ 王子」は、地域に密着したサービスの提供と新たな顧客ニーズの開拓を推進

ライフステージ阿佐ヶ谷の優位性

- ✓ 24時間365日看護師配置
- ✓ 要介護者2人に常勤職員1人以上の充実した介護体制
- ✓ 医療機関との連携で緊急時も安心
- ✓ 積極的な認知症ケア(認知症専任スタッフの配置)
- ✓ リハビリを支える職員体制(理学療法士の配置)
- ✓ 専門家による各種セラピーの導入(ビューティーセラピー等)
- ✓ コロナ禍における感染予防体制の充実
- ✓ 状況に応じた支援への手厚いサービス体制
- ✓ 大切な「食」への心配り

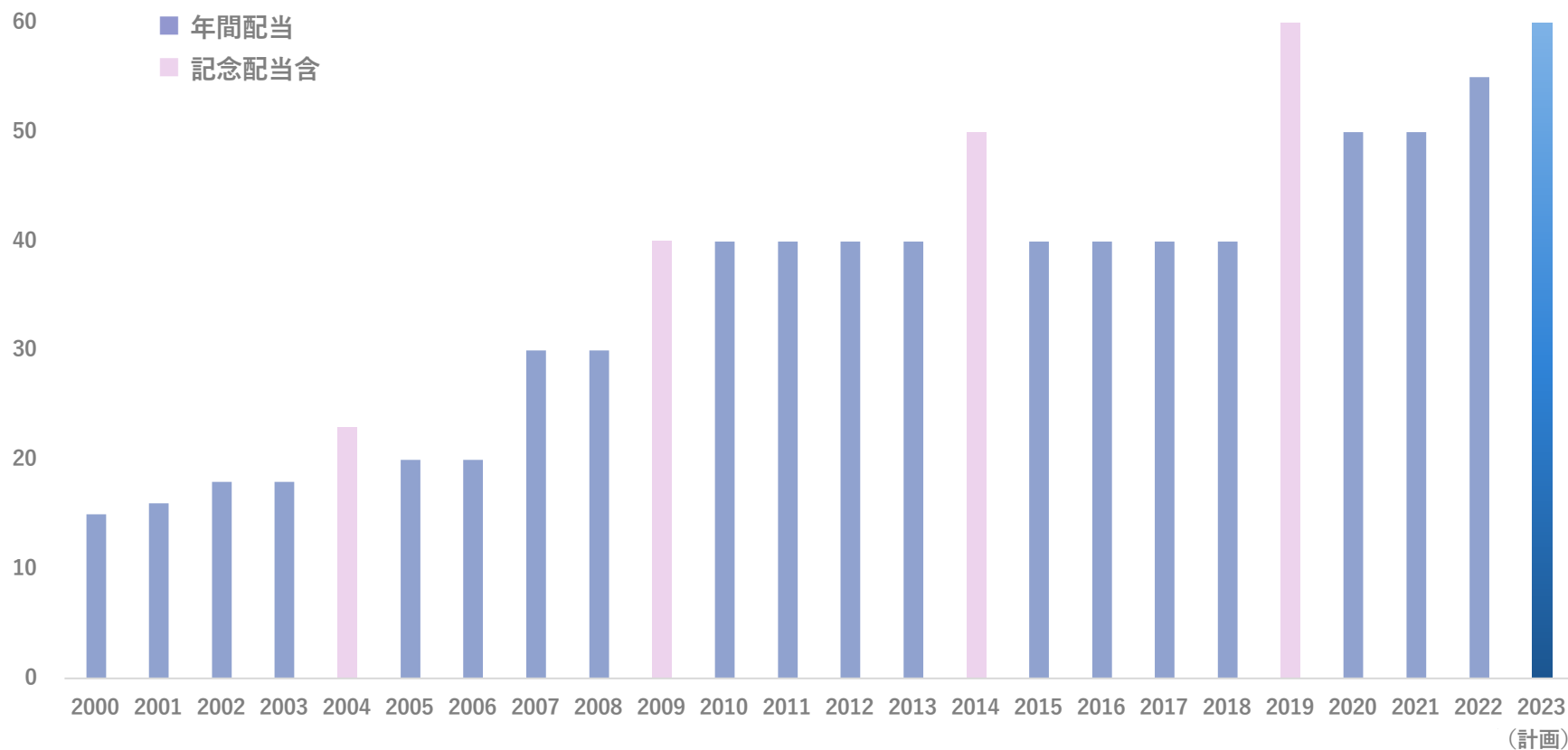


✓ 株主還元情報

配当金額推移

- 今期1株あたり30円の間配当を実施予定
- 近年、1株あたり年間配当金は増加傾向

(単位：円)



✓ 参考資料



私たち星医療酸器グループは生命（いのち）
を守る最前線で社会に貢献しつづけます

オンライン医療で叶える社会の新しい結び

あったらいいな・・・患者さんの未来の声が聞こえてくるサービス

クラウド管理による情報共有！

オンライン診療システム
YDDOC

Pallet's
パレット

MIRU
MOVE®



ヘルスケア分野において事業間シナジーを活かした事業展開



グループ全体で医療と介護をトータルサポート
ヘルスケアに新しいかたちを提供する



シナジー効果による収益性の向上

皆様の『ありがとう』の言葉を喜びに

全国41ヶ所のサービス拠点 4ヶ所の製造工場

心豊かな暮らしの創造と安心・信頼の供給を目指して、
地域に根ざした医療と介護を中心とした事業を展開

